資料3－1

令和８年度　高次脳機能障害支援普及事業　主要事業実施予定【支援拠点機関センター】

事　業	内　容	実　施　時　期
1　相談支援		
専用電話相談	都民、地域機関等からの相談に対応	通年実施
「医療及び家族相談会」への協力	TKK主催事業への協力	R8 7、11、R9年2 月：東京都心身障害者福祉センター R8 5、8、11月：株式会社　言語生活サポートセンター
2　支援ネットワーク構築		
相談支援体制連携調整委員会	支援普及事業実施上の課題や地域機関の連携等について検討（年２回）	①６月１６日（火）WEB開催予定 ②R9 2月頃　開催予定
地域のネットワーク構築支援	専門的リハビリテーションの充実事業への協力、圏域情報交換会の開催	12圏域情報交換会：WEB開催 日程未定
	区市町村等の相談事業等への協力、連絡会への参加、研修等の企画協力等	随時　　※昨年度参加13区11市　43回
区市町村支援員連絡会	①支援促進事業実施自治体等対象 ②区市町村等の相談支援員対象	①6月30日（木）WEB開催予定 ②12月８日（火）集合形式予定
関東甲信越ブロック・東京ブロック合同会議	・国立障害者リハビリテーションセンター高次脳機能障害情報・支援センター　高次脳機能障害支援推進官より情報提供 ・各都県の課題等に関する情報交換	開催日時未定
3　人材育成・広報普及啓発		
相談支援研修会	基礎、テーマ別等で実施予定（年２回）	①7月３０日（木）オンライン開催　200名（定員） オンラインを録画し動画配信　500名（定員） 「高次脳機能障害の基礎知識」 ②10月２９日（木）集合形式　300名（定員） 自分らしく生きることを支える「切れ目のない支援」とは？ ― ご本人たちの声から考える高次脳機能障害者支援法 ―
講師派遣等	地域の研修会等への講師派遣	随時
広報・普及啓発	「高次脳機能障害者地域支援ハンドブック」「高次脳機能障害の理解と支援の充実をめざして」「小児高次脳機能障害リーフレット」の活用	随時 高次脳機能障害の理解と支援の充実をめざして」冊子を活用し、東京都の事業説明と介護分野・医療分野等への普及啓発 地域支援ハンドブックの改訂予定
	小児の高次脳機能障害の普及啓発 ①教職員等を対象とした研修会を実施 ②小児高次脳機能障害リーフレット教職員研修で配布	①８月中旬～９月1日頃までの動画配信 WEB配信　700名（主たる対象：教育関係者） ②教育庁と連携し教育センター主催研修にて、小児リーフレット3500枚配布予定
4　社会生活評価プログラム		
社会生活評価プログラム	４か月の通所による生活管理面、作業能力面、対人技能面、障害理解面の評価	通年実施
5　就労支援		
就労準備支援プログラム	６か月の通所による職業評価、作業課題、グループワーク、心理検査等	通年実施
講習会等	就労準備講習会（特別版）	令和9年2月18日（木）

＊実施時期は変更の可能性があります。